



平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年10月1日

上場会社名 株式会社 ダイセキ環境ソリューション 上場取引所 東 名
 コード番号 1712 URL http://www.daiseki-eco.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二宮 利彦
 問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部長 (氏名) 珍道 直人 TEL 052-611-6350
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月10日 配当支払開始予定日 平成30年10月26日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績（平成30年3月1日～平成30年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	7,806	4.5	597	11.0	590	2.0	360	△4.2
30年2月期第2四半期	7,465	0.5	537	△38.2	578	△33.7	376	△33.3

(注) 包括利益 31年2月期第2四半期 355百万円 (△18.1%) 30年2月期第2四半期 433百万円 (△28.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	21.41	—
30年2月期第2四半期	22.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第2四半期	18,047	12,100	64.7	694.63
30年2月期	19,612	11,806	58.2	679.66

(参考) 自己資本 31年2月期第2四半期 11,683百万円 30年2月期 11,432百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00
31年2月期	—	3.00	—	—	—
31年2月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,640	△1.9	740	△44.7	730	△46.6	440	△53.4	26.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期2Q	16,827,120株	30年2月期	16,827,120株
② 期末自己株式数	31年2月期2Q	8,209株	30年2月期	6,849株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期2Q	16,818,409株	30年2月期2Q	16,783,313株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、人件費や原油価格の上昇に伴うコスト増加、並びに、米国防権の保護主義色の強い通商政策等、先行きに不透明感はあるものの、企業収益が好調に推移するとともに、雇用や所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いております。

当社グループの業績に大きな影響を及ぼす不動産市況は、土地取引件数においては平成24年より増加に転じ、平成26年を除き平成29年まで僅かながら増加し続けておりましたが、平成30年に入り前年をやや下回った状況となっております。

このような背景のもと、土壌汚染調査・処理事業を中心にリサイクル分野への展開も積極的に進める一方、各工場等におけるコスト削減を推し進めたことにより当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高7,806百万円(前年同期比4.5%増)、営業利益597百万円(同11.0%増)、経常利益590百万円(同2.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益360百万円(同4.2%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(土壌汚染調査・処理事業)

関連市場は、やや盛り上がりを欠く状況で推移してまいりました。そのような中、地域間およびグループ間連携による受注増や川上営業による新たな需要の開拓に注力しましたが、案件の端境期に加え、競合による受注単価下落と一部リサイクルセンターの稼働率の伸び悩みにより、売上高6,734百万円(前年同期比6.4%増)、営業利益743百万円(同2.4%増)となりました。

(廃石膏ボードリサイクル事業)

廃石膏ボードの荷動きが概ね堅調に推移したことに加え、土壌固化材の販売が昨年より引き続き堅調に推移した結果、売上高771百万円(同7.4%増)、営業利益161百万円(同38.6%増)となりました。

(その他)

主に、昨年度計上されていた一般廃棄物処理関連の受注が減少した結果、売上高398百万円(同25.2%減)、営業利益35百万円(同31.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は18,047百万円と前連結会計年度に比べ1,565百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が673百万円、受取手形及び売掛金が503百万円、たな卸資産が1,283百万円、投資その他の資産が137百万円それぞれ減少し、土地が515百万円、建設仮勘定が1,153百万円それぞれ増加したことによります。負債は5,946百万円と前連結会計年度に比べ1,859百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が398百万円、未払法人税等が130百万円、その他流動負債が676百万円、長期借入金金が545百万円それぞれ減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、土壌汚染調査・処理事業は、首都圏での東京五輪に向けての開発工事等が増加傾向にあり順調に推移しておりますが、競合による受注単価下落の影響を工場等におけるコスト削減でカバーできず、収支が悪化するものと予想されます。

詳細については、平成30年9月14日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,552,807	879,029
受取手形及び売掛金	2,272,404	1,768,860
たな卸資産	1,500,673	217,393
その他	441,134	129,589
貸倒引当金	△6,302	△4,361
流動資産合計	5,760,718	2,990,511
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,106,958	2,978,142
土地	7,632,296	8,147,400
建設仮勘定	761,458	1,915,391
その他(純額)	1,532,999	1,334,309
有形固定資産合計	13,033,713	14,375,243
無形固定資産	8,061	8,998
投資その他の資産		
その他	880,177	739,900
貸倒引当金	△70,388	△67,579
投資その他の資産合計	809,789	672,320
固定資産合計	13,851,564	15,056,562
資産合計	19,612,282	18,047,074
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,157,041	758,266
短期借入金	50,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,139,792	1,115,625
未払法人税等	284,768	154,341
賞与引当金	55,471	52,679
その他	1,030,119	353,956
流動負債合計	3,717,193	2,434,867
固定負債		
長期借入金	3,900,736	3,355,007
退職給付に係る負債	89,327	95,961
その他	98,454	60,583
固定負債合計	4,088,517	3,511,552
負債合計	7,805,710	5,946,420

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,287,468	2,287,468
資本剰余金	2,082,981	2,082,981
利益剰余金	6,925,143	7,233,564
自己株式	△8,995	△9,524
株主資本合計	11,286,597	11,594,489
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	150,269	90,924
退職給付に係る調整累計額	△4,732	△2,366
その他の包括利益累計額合計	145,536	88,558
非支配株主持分	374,437	417,605
純資産合計	11,806,571	12,100,653
負債純資産合計	19,612,282	18,047,074

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	7,465,985	7,806,288
売上原価	6,253,705	6,500,452
売上総利益	1,212,280	1,305,836
販売費及び一般管理費	674,716	708,679
営業利益	537,563	597,157
営業外収益		
受取利息	71	25
受取配当金	3,605	5,220
出資金運用益	32,169	—
違約金収入	—	3,558
その他	11,951	3,631
営業外収益合計	47,797	12,434
営業外費用		
支払利息	6,965	5,761
保険解約損	—	10,157
その他	116	3,603
営業外費用合計	7,081	19,522
経常利益	578,279	590,070
特別利益		
固定資産売却益	1,000	—
特別利益合計	1,000	—
特別損失		
固定資産除却損	—	682
特別損失合計	—	682
税金等調整前四半期純利益	579,279	589,387
法人税、住民税及び事業税	196,066	137,085
法人税等調整額	△34,319	40,218
法人税等合計	161,746	177,303
四半期純利益	417,533	412,084
非支配株主に帰属する四半期純利益	41,205	51,916
親会社株主に帰属する四半期純利益	376,328	360,167

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	417,533	412,084
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,679	△59,345
退職給付に係る調整額	726	2,366
その他の包括利益合計	16,405	△56,978
四半期包括利益	433,939	355,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	392,733	303,189
非支配株主に係る四半期包括利益	41,205	51,916

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年8月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	土壌汚染調査・処理事業	廃石膏ボードリサイクル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,324,197	716,175	7,040,373	425,612	7,465,985	—	7,465,985
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,285	2,285	107,341	109,626	△109,626	—
計	6,324,197	718,460	7,042,658	532,953	7,575,612	△109,626	7,465,985
セグメント利益	725,176	116,617	841,794	52,429	894,223	△356,660	537,563

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リサイクル事業、環境分析事業、BDF事業、PCB事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△356,660千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年8月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	土壌汚染調査・処理事業	廃石膏ボードリサイクル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,734,823	767,434	7,502,258	304,030	7,806,288	—	7,806,288
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,557	4,557	94,427	98,984	△98,984	—
計	6,734,823	771,991	7,506,815	398,458	7,905,273	△98,984	7,806,288
セグメント利益	743,063	161,720	904,783	35,913	940,696	△343,539	597,157

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リサイクル事業、環境分析事業、BDF事業、PCB事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△343,539千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。